

6月11日(土)第2回総会を開催 2015年度(平成27年度)事業報告書

2015年(平成27年)4月1日から
2016年(平成28年)3月31日まで

はじめに

2015年は協会創立65周年を迎えました。戦後、我々の先輩が「日中両国の平和と相互理解の促進」として利益であり、世界の平和に貢献できる」との強い信念のもと、協会創立に立ち上がり、一昨年には、東京都の三総理と習近平主席との日中首脳会談が実現し、

北京市石景山区政府代表団 人代主任 岳徳順先生一行ご来訪



4月12日、北京市石景山区政府代表団一行5人(団長・岳徳順人民代表団(主任)が訪日され、宇都宮市長への表敬・意見交換のため当協会を訪問された。

日中友好のしんぶん 日本と中国 東京版

認定特定非営利活動法人 東京都日本中国友好協会
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-4 日中友好会館内 ☎03-3295-8241
ホームページ=http://www.jcfa-tyo.net/ E-mail=to-nicchu@jcfa-tyo.net

石景山区は、65万人の人口で首都北京の西の玄関であり、板橋区と墨田区と友好関係を結び、友好活動に良い成果を収めてきた。今回の訪問で貴協会との友好関係を更に深め双方の一層の友好促進を願いたいとの挨拶があった。

2015年度は、戦後70周年の節目の年であり、「東京都日本中国友好協会創立65周年」の佳節の年でもあります。4月27日、東京都から念願の「認定NPO法人」の資格を取得し、当協会への寄付は、確定申告で寄付金控除を受けられ、所得税などが軽減されることとなりました。この制度を活用して当協会の財政改善とその持続的安定基盤の確立に向け、会員を始め一般の市民、企業にご理解とご支援を仰ぎながら、役員一同熱心に

取り組んで参りました。さらに各種事業の展開にあたりましては、創立65周年の年にふさわしい魅力的で活発かつ旺盛な事業展開を図り、その実績から注目を受け、高く評価されているところであります。また、他の団体等との共催、後援等協賛事業にも取り組み、多くの会員の皆様の共感と参加をもちました。協会活動賞助金・寄付金・事業収入の面で目覚ましい改善が見られました。一方、事務局は3人体制から2人体制へ移行するなど各種の支出削減に取り組みました。

この結果、認定NPO法人として1年目の厳しい財政状況に好影響をもたらし、過去2か年の赤字を解消した上、黒字決算となることができました。これもひとえにご協力頂いた多数の会員、市民、会社の皆様のおかげと、厚く御礼申し上げます。

①市民交流訪問団
協会創立65周年記念2015年市民交流訪問団は、北京市人民対外友好協会の招請で10月23日から27日まで中国を友好訪問した。宇都宮市長を総団長に総勢25人は、北京滞在中に「2016年度友好交流に関する覚書」調印式及び交流晩餐会、「第11回北京―東京フオーラム」と「第15回北京国際友人昆明湖ウォーキング大会」に参加した。

②北京市青少年キャラバン訪問団
協会創立65周年記念の年に通算23回目の北京市青少年キャラバン訪問団(訪日団としては13回目)41人(東城区・北京第一中学・龍潭中学から中学生35人引率6人)が盧燕寧団長とともに7月13日に来日。14日は友好交流区の見学を兼ねて訪問。茶道体験、雅叙園見学を経て午後、日出国園でダンス・バスケットボールの交流試合を行った。夜は都庁のレストランでの歓迎会に臨んだ。食事懇親のあと大江戸ダンス、日本舞踊を楽しみ中国側からは書道、歌の合唱、踊りの披露があり和やかで盛大な歓迎会となった。15日以降は、都内参観、横浜中華街、箱根、京都・大阪を巡って18日無事帰国した。

③北京市青少年アニメ交流訪問団
中国側の事情で本年は中止
④北京市民ランナー青梅マラソン訪問団
中国側の事情で本年は中止
⑤経済交流中小企業視察団
北京市人民対外友好協会からの経済交流中小企業視察団の派遣はなかった。中国各地の中小企業視察団の打診は数回あったが何れも実現に至らなかった。単発的に投資集約の訪日、アモイ大学管理學院(中小企業管理職要請學院) 訪日団(30人)を日本企業との交流及び意見交換のため受け

⑥太極柔力球の普及・発展指導者講習会・普及講習会
⑦日本太極柔力球協会主催(中国大使館後援・協賛事業)
北京から中国国家著名教練員・規定套路創作者を講師として招き、(一社)日本太極柔力球協会が行う中国生まれのニュースポーツの国内での普及・振興を図るため実施される指導者養成講習会・普及講習会を後援した。

⑧北京市人民対外友好協会会長一行訪日団
協会創立65周年記念の年に、北京市人民対外友好協会会長一行訪日団(7人)が東京都の招請により来日された。滞在中に、外務省一東京都知事への表敬訪問、当協会の先輩たちへの慰問、渋谷区での老人介護施設の見学・慰問等精力的に回られた。都日中の歓迎夕食会には、中国大使館汪婉大使夫人・友好交流部参事官、東京都の幹部も出席。呂会長の日中友好へのエールを受け、宇都宮会長が「市民交流がなれば友好などあり得ない」という草の根の市民交流の意義と、平和の尊さを原点として、健康的で建設的な日中友好活動を切り拓いていく」と挨拶され、両協会の長年の「絆」を一層深める楽しい宴となった。

⑨共同講座「中国問題を読み解く」(孔子学院との共催)
工学院大学孔子学院と共同で公開講座を開催した。中国及び日中関係をいろいろな視点から観察、分析し、中国の行方と日中関係の在り方を考察する。

各講座の主なテーマは「深刻化する環境問題と中国の取り組み」、「新常态化の中国」、「知財大国に成長した中国と日本の知財戦略の課題」、「人生を豊かにする四字熟語」、「日本のマスコットと日中青少年交流」、「集団的自衛権と日中関係」、「現代中国にビジネス移住した日本人の人生」、「もう一人の大地の子」

「告示」
認定特定非営利活動法人東京都日本中国友好協会は、左記により第二回通常総会を開催します。ご多忙のことと存じますが、万障をお練り合わせの上、ご出席くださいますようお願いいたします。

一、とき 六月十一日(土) 午前10時
一、ところ 主婦会館 プラザエフ(四ツ谷駅前) 7階 カトリック
一、総会議案 平成二十八年度事業計画案/新年度予算案/平成二十七年事業報告/決算
一、祝賀レセプション (正午~十四時)
会場 プラザエフ(四ツ谷駅前) 7階カトリック
会費 五〇〇〇円

会長 宇都宮徳一郎

梅窓院 浄土宗
住職 中島真成

〒107-0062 東京都港区南青山2丁目26-38
電話 03 (3404) 8447 (代) FAX 03 (3404) 8107
梅窓院ホームページ URL=http://www.baisouin.or.jp/

あしたの「笑顔」を創造する。
株式会社 ミノファーマ 製薬
〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-2-11 TEL 03 (5909) 2323 (代)

書式第13号 (法第28条関係)

2016年度(平成28年度) 活動計算<予算>書(案)

2016年(平成28年)4月1日から2017年(平成29年)3月31日まで

認定特定非営利活動法人東京都日中友好協会 (単位:円)

Table with columns for '科目' (Item) and '金額' (Amount). It details the budget for 2016, including income from membership fees, donations, and activities, and expenses for personnel, materials, and administrative costs.

計算書類の作成は、NPO法人会計基準並びに東京都非営利活動法人ガイドブックによって作成。

Main body of text containing various reports and news items. It includes sections on '友好都市提携発展' (Friendship City Promotion), '中国事情と文化の研究' (Research on China's Situation and Culture), '国際交流みこしを担ぐ会への協力' (Cooperation with the Association for Carrying International Exchange Mikoshi), and '都日中、中国大使館等' (Tokyo, China Embassy, etc.).

Additional text on the left side of the page, including reports on '2004年から「東京都囲碁愛好者訪中団」を結成し、隔年ごとに中国各都市へ派遣しており、今年も実施する。' and 'X 中国帰国者研修旅行'.

